



JPI催しのご案内

2019
4

公益社団法人日本包装技術協会

— 研究会の参加申し込み方法について —

JPIホームページより参加申し込みができます。
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

●開催要領

- 会場** 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時 2019年4月25日(木) [第1部] 13:15~15:00 [第2部] 15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：3,240円(1部会、税込)
定員 100名(先着順にてお受付致します。)

第1部 第225回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】 ロングライフ包装ラインの創出

食品の賞味期限切れや鮮度劣化などから発生する膨大なフードロスが社会問題になっているなか、ロングライフに欠かせない酸化防止に窒素を用いたガス置換包装の拡がりが増えています。窒素の供給には、ガスボンベ、液体窒素や大型の窒素ガス精製装置などが使われています。この度、ロングライフ包装ラインの構築に新たな窒素ガス供給方式を提案させていただきます。より手軽に、クリーンに、簡単に窒素ガスを使用するために精製方法をはじめ、特徴などを実際の導入事例を紹介しながらご説明します。また、実機を持ち込み、手軽さを体感いただきます。

【講師】 CKD株式会社 販売促進部 商品拡販G 佐野喜紹氏
【コーディネーター】 ㈱森永生科学研究所 分析テクノ事業部 包装技術グループ 主任研究員 包装管理士 浅野泰史氏
大日本印刷㈱ 包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンター・システム開発本部 開発1部1課 小谷佳泰氏

第2部 第225回輸送包装研究会

15:15~17:00

【テーマ】 サプライチェーン全体を考えた高効率且つ安全な包装

「効率の良い包装」「安全な包装」とは？
中型・大型の工業製品に対する包装は、製品保護はもちろんのこと、サプライチェーン全体を俯瞰する簡便な取扱い性やムダ排除が求められ、この部分が全体工程のボトルネックであることが多い。
デンソー製品である当社バスエアコンの包装設計事例をもとに、ボトルネックを早期に見つけるフレームワークと課題解決策を解説する。

【講師】 ㈱デンソーエアクール 開発部 担当部員 包装管理士 原口裕司氏
【コーディネーター】 ソニーグローバルマニュファクチュアリング&オペレーションズ㈱ 生産設計部門 包装技術部 原和弘氏
レンゴー㈱ 開発本部 包装技術部 包装評価センター 課長代理 包装管理士 川上仁氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

研究会の参加申し込み方法について

2019年度より、当会研究会のお申し込みを、ホームページからのみの受付とさせていただきます。
お手数でございますが、当会ホームページをご覧の上、研究会お申し込みページより、
参加登録を頂きたくお願い申し上げます。

URL : <http://www.jpi.or.jp/index.html>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>

～2019年度月例研究会アンケートご回答のお礼 並びに図書券の当選結果について～

過日会員各位に配布し実施致しました「2019年度月例研究会アンケート」におかれましては、多くのご回答を頂き誠に有難うございました。

事務局では頂いた貴重なご意見を月例研究会の運営に反映して参ります。なお、抽選の結果下記5名の方々に図書券を贈呈致します。

当 選 者

(株)日進社 家田様 / 大平様 / (株)ディスペンパックジャパン 吉田様 /
旭化成(株) 中村様 / 竹本油脂(株) 村瀬様

また、2019年度の年間スケジュールが決定致しましたので下記にてご報告致します。何卒ご予約頂ければ幸いです。

2019年度JPI月例研究会年間開催スケジュール(関東開催)

開催日	テーマ(仮)	開催日	テーマ(仮)
4月25日	ロングライフ包装ラインの創出	10月29日	無人決済の普及と包装の対応について
	サプライチェーン全体を考えた 高効率且つ安全な包装		CVS中食容器の変遷と今後の展望
5月29日	森林認証の動向と導入の効果について	11月28日	循環型社会に貢献する 高性能紙容器の開発動向について
	カラーUDについて		食品容器の変遷とプラ容器の将来について
6月27日	2030年包装の近未来プロジェクトについて	12月12日	北極海コンテナ船での振動衝撃について
	ビッグデータ解析について		海外の輸送包装事情
7月18日	包装材料の評価機器、 測定機器の開発動向について	2020年 1月23日	2020年東京オリンピックに向けた 包装に対する期待
	画像検査について		国内の環境対応指針について
8月22日	災害や防災に備える包装について	2月20日	マイクロプラ・海洋汚染問題について
	重量物包装の採用事例		クリーンオーシャンマテリアルについて
9月19日	リモートメンテナンスの現状について	3月19日	世界的循環型経済の動向と国内の取組について
	ヒューマノイド型ロボットの最新動向		変異原性試験について
注) 開催日とテーマは変更する場合がございます。 毎月発行するパンフレットにてご確認下さい。			静電気防止包装技術

◆お申込み及びお問い合わせ先◆

(公社)日本包装技術協会 月例研究会係 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:satou@jpi.or.jp

4月

第25回包装新人研修コース

～包装にこれから携わる人の入門講座～

開催日:2019年4月11日(木)・12日(金)
2日間合宿制
会 場:セミナーハウス「クロス・ウェーブ船橋」
千葉県船橋市本町2-9-3
定 員:30名 *定員になり次第締切
受講料:会員1名/92,880円 一般1名/97,200円
会員3名以上同時申込割り 1名/72,360円
【申込方法】
当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)もしくは、専用パンフレット
にてお申込み下さい。

5月

第52回包装基礎コース

～包装の全分野における体系的短期間入門及び実践講座～

開催日:2019年5月15日(水)・16日(木)・17日(金)・
22日(水)・23日(木)5日間
会 場:(公社)日本包装技術協会 会議室
中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
定 員:70名 *定員になり次第締切
受講料:会員1名/62,640円 一般1名/76,680円
【申込方法】
当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)もしくは、専用パンフレット
にてお申込み下さい。

◆お申込み及びお問い合わせ先◆

(公社)日本包装技術協会 包装新人研修コース・包装基礎コース 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:satou@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。